

平成29年度 経営支援事例報告書

【テ ー マ】

支援区分	地域資源・農商工連携
支援テーマ	地域の食材を活用した新商品開発に向けた支援

【企業の概要】

名 称	パンー心庵	創 業 年	2011年
代 表 者	岩佐 正敏	業 種	パン製造小売業
商 工 会	鳥取市西商工会	(取扱い商品等)	菓子パン、総菜パン他

【支援の概要】

1. 相談の経緯

創業時より定期的に巡回を行い、店の認知度向上に寄与する取組みを県版経営革新計画・小規模事業者持続化補助金などの施策を活用して継続支援を行ってきた。商圈内（鳥取市鹿野町・気高町）は、鳥取西道路開通と道の駅オープンが予定されており、それをビジネスチャンスと捉え、新商品開発構想を検討されていた。

2. 経営課題

鹿野町で唯一のパン屋であり、古民家を改修した店舗等の魅力が受け入れられ、口コミ等により順調に売上を伸ばしてきた。しかし、直近2年の売上が頭打ちになっていた。主要顧客は地元のお客様ではあるが、昔ながらの面影を残した街並みを散策する観光客への「土産物」としての商品強化、新商品開発をする上での地元食材調達に課題を残していた。

3. 支援内容

- 補助金活用後のフォロー巡回にて新商品開発構想（地元食材活用）の相談を受け事業化を提案。
- 経営環境分析の結果、域外からの観光客・消費者をターゲットにした事業計画策定支援を推進。
- 店主が希望していたアカモク調達のマッチング支援（会員事業所とのマッチング）
- 酒粕、アカモク、生姜等を活用した商品開発（鳥取市食品加工産業育成事業補助金の活用）。
- 鳥取市西商工会主催「西いなばの逸品発表会」にてモニタリングを実施し商品化。

4. 支援の成果

地域の食材を活用した4品目の新商品（酒粕あんパン、生姜マフィン、アカモクパン、味噌・米粉あんパン）が完成。平成29年12月に新商品の一部を店舗で試験的に販売し、累計約100個を販売。

他店舗でも販売ができるよう、パッケージ作成・賞味期限検査等が完了し、販売先の拡大に向け営業に注力している。

5. 成果物等の写真

【アカモクパン】



【酒粕あんパン】



6. 事業者の声

自店舗だけでなく、他店でも販売するための新商品開発は初の取組みで苦労をしたが、商工会の支援を受けスケジュール・販売目標を設定することで、目標どおり着実に実施していくことの大切さを実感した。今後も地域で事業を続けていくために支援・アドバイスをお願いしたい。

【報告者】

センター	東部商工会産業支援センター	担当者名	古田 貴義
------	---------------	------	-------